

下水道事業の広報事例

No	都道府県	市町村	タイトル
1	大阪府		流域下水道50周年記念シンポジウム
2	大阪府	池田市	下水道のことを広く知ってもらうために
3	大阪府	高槻市	下水道ってなに？
4	福岡県	北九州市	広報活動を通して『下水道の大切さ』をアピール
5	長崎県		楽しく学ぼう下水道 ～街頭キャンペーン～
6	宮崎県		下水道パネル展（H28. 1. 25～H28. 1. 29）
7	沖縄県		広報活動で下水道事業への理解と協力を得る！！

- 「流域下水道」は、昭和40年に全国に先駆けて、大阪府の寝屋川流域下水道で事業開始。
- 平成27年度で50周年を迎え、「流域下水道50周年記念シンポジウム」を開催。
- これまで培った技術や、下水道ストックの有効活用を踏まえた将来の下水道行政のあり方を発信。



『流域下水道50周年記念シンポジウム』
日 時：平成28年1月15日（金）13時00分～16時35分
会 場：クレオ大阪中央（大阪市立男女共同参画センター中央館）
（主催）大阪府
（後援）国土交通省／大阪府下水道事業促進協議会
一般財団法人都市技術センター
（協力）日本グラウンドマンホール工業会

参加者数：725人
主な参加者：一般市民、企業・関係団体、行政（国、近畿府県・市町村）

国土交通省水管理・国土保全局
塩路下水道部長から来賓挨拶を頂きました。



○大阪府流域下水道および府内市町村の「下水道ストック効果」資料について、展示コーナーに掲示し、来場者の注目を集めていました。



○大阪府流域下水道の新しいマンホールふたデザインの最優秀作品および優秀作品の表彰式を行いました。マンホールのデザインは、全国から208件の応募をいただき、最優秀作品を決めるための一般投票には、3269件もの投票がありました。最優秀作品は、大阪府流域下水道の新しいマンホールふたとして今後府内各所に設置します！



《受賞者の声》
『普段下水道をあまり意識することはありませんでしたが、マンホールふたデザインを通じて、下水道のおかげで快適な生活をおくっているのだということに改めて感じました。』

○【大阪府流域下水道50周年】が、新聞に大きく取り上げられました！！



- 下水道未普及地域の解消に伴い、市民の下水道に対する関心が低下。
- 水の週間などのイベント時にパネルを展示（平成27年8月1日～7日、平成27年11月1日）。
- 施設見学以外の形での広報により、市民の下水道に対する理解を促進。

下水道工務課

下水道がなかったらどうなる？

- 1.害虫の発生や街中に悪臭が発生！
- 2.病原菌が発生し、人も生き物も病気になる！
- 3.大雨の時、家や道路が浸かってしまう！

下水って？

汚水…トイレや台所で使用した水のこと、下水道を通過して処理場まで運びます。（延長は約240Km）

雨水…水路や雨水管を通過して川へ流れています。※（延長は約58Km）※一部は処理場へ流れています。

下水道の日

みなさんは毎年9月10日が下水道の日をご存知ですか？旧下水道法が制定された1900年から100年を迎え、また、2001年が21世紀のスタートの年にあたることから、『下水道の日』が作られました。これを機会に下水道について興味をもって下さい！

下水道工務課の仕事

- 1.大雨による浸水から皆さまの生命、財産を守るため雨水管を整備しています。
- 2.下水道管が毎日安心して使用できるように点検や修繕を行っています。
- 3.昔に布設した管は老朽化し、大きな地震に対応していないので、補強などをします。

みなさまにお願い

大雨の時、側溝にゴミなどがあると雨水が流れにくくなり、浸水の原因にもなります。家を守るためにも、側溝の清掃にご協力をお願いします。

台風や集中豪雨に注意！



市役所ロビーにてパネルを展示

下水処理場

下水処理場の役割

- まちの衛生を保ちます。
- 水洗トイレの使用など生活環境を良くします。
- 使った水をキレイにし、川や海を守ります。
- 大雨からまちを守ります。

下水処理場の仕組み

1. 汚水が下水道管を通り、ポンプで送られます。

2. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

3. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

4. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

5. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

6. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

7. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

8. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

9. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

10. 汚水がポンプで送られ、処理場へ送られます。

下水は資源・エネルギーの宝庫！

近年、下水に含まれる資源やエネルギーの有効利用が注目されています。

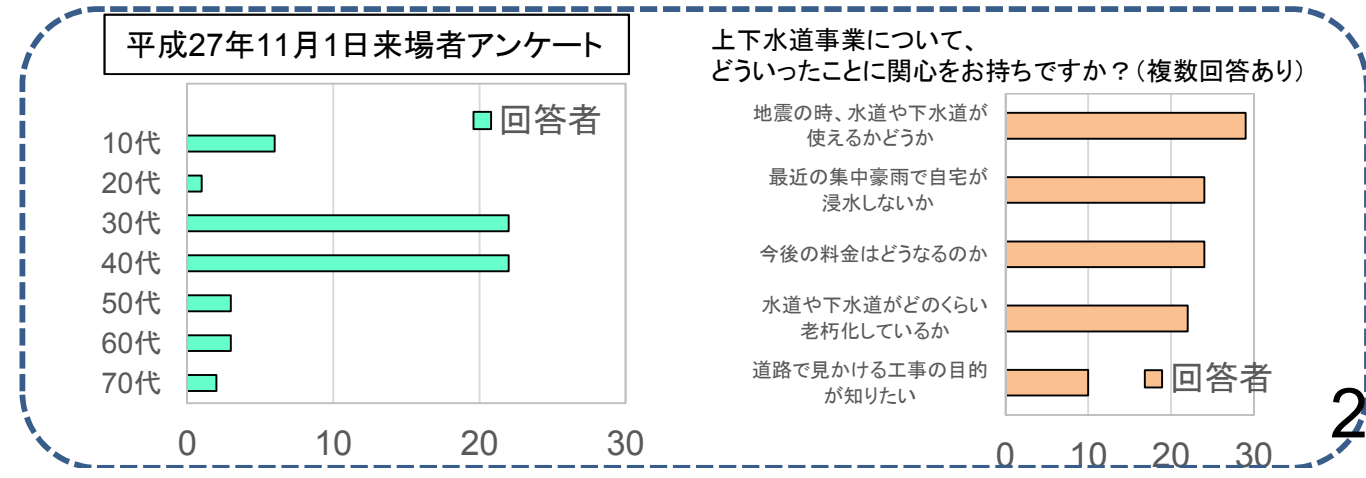
池田市では、国土交通省が実施する最新の技術を実証研究する『B-DASHプロジェクト』に参画し、下水汚泥を焼却する際の排熱を利用した発電を行っています。

さらにキレイな水を…

池田市下水処理場では、従来より水をキレイにすることができ『高度処理施設』を導入しています。キレイにした水は、阪急池田駅前のせせらぎ水路などで利用しています。

Q: 下水道管に浸入して詰まりの原因となるものは、次のうちどれでしょうか？
(ア)木の根 (イ)みみず (ウ)スパイ

Q: 下水処理場ではどのようにして汚れた水をきれいにしているのでしょうか？
(ア)川の水ですすめる (イ)洗剤できれいにする (ウ)微生物で浄化する



下水道ってなに？

- 下水道の日(9月10日)に合わせ、市役所1階ロビー付近の通路にてパネル展ブースを設置。
- パネル展示期間は、9月9日～17日の9日間。
- 浸水対策や汚水処理普及による効果、ハザードマップ等を展示し、市民へ下水道事業をアピール。



土のうステーション内の土のう(10kg/袋)と一般的な土のう(20kg/袋)の重さの違いを体験。

下水道事業における浸水被害軽減の取組みに対し感心を持たれていた。



河川の防災情報の 知り方なども揭示

川の防災情報

Disaster Prevention Information on Rivers
河川防災情報 강의 방재정보

淀川モバイルネット

使える! カンタン! 便利! 知りたい情報をその場でゲットできる、その場で気付いたことをすぐ伝えられる、「淀川モバイルネット」です。

今日の天気

危険をメールで
知らせてくれる
メール配信
サービス

緊急情報
はここに表示

今いる地域の
天気・水位
雨量情報



<http://mobile.yodoriver-net.jp/>

大阪府河川防災情報

現在の河川水位と降雨量の情報を、ホームページや携帯画面で提供しています。

ホームページ

<http://o-dis.pref.osaka.jp/>

携帯サイト

i-mode <http://o-dis.pref.osaka.jp//kasen/>

Vodafone <http://o-dis.pref.osaka.jp/v/kasen/>

EZweb <http://o-dis.pref.osaka.jp/ez/kasen/>



広報活動を通して『下水道の大切さ』をアピール

- 施設見学を通し、国籍・年齢を問わず下水道を広く発信。
- 地域イベントにあわせてブースを出展し、下水道の関心を高める。
- 広報紙「くらしの中の上下水道」を各戸配布し、市民啓発を促進。

①【施設見学】

体験型のミュージアムエリア、技術・製品展示コーナーを備え、子ども達もわかりやすく、楽しく学べる

日明浄化センター



ビジターセンター



汚泥燃料化センター



ウォータープラザ

<先進技術の紹介>



<下水道の啓発>



<セミナー開催>



<地元企業の製品を展示>



②【下水道ブース出展】

下水道の役割、大切さ、取り組みなどを身近に感じてもらう



河川環境啓発イベント



防災イベント

③【広報紙の各戸配布】

市民に役立つ情報を定期的に提供



楽しく学ぼう下水道 ～街頭キャンペーン～

- 平成27年6月13日(土)に長崎市内のアーケードにおいて汚水処理パネル展を実施。
- 汚水処理について学んでもらうことにより普及促進につなげることを目的としている。
- マンホールクイズ…下水道実施全16市町分の写真を展示し身近にある物から興味を持ってもらう。
- 処理水を泳ぐ金魚…下水処理場においてどれほどきれいになるのかを実際に見て感じてもらう。

将来を担う子供たちをターゲット



興味を持つような展示物



下水道パネル展 (H28. 1. 25～H28. 1. 29)

- 9月10日『下水道の日』に合わせ、下水道に関するラジオ番組による広報、ポスターの募集・展示、街頭でのチラシ配布等を実施し、下水道事業や接続率向上の必要性について啓発活動を実施している。
- 社会基盤である下水道事業を持続的に役割を果たしていくためには、住民の理解と協力が必要であり、そのためには継続的な情報発信を実施していくことが重要である。
- 下水道事業に興味を持つきっかけとなるよう、県庁来訪者に下水道に関する写真やパネルを展示し、県庁来訪者にPRした。

◎展示物

- ・ストック効果
 - 「高千穂町の観光客増に貢献」
 - 「日向市のマリノ・レジャーに貢献」
 - 「三股町の定住人口増に貢献」
 - 「宮崎市の消化ガス発電（FIT）」
 - 「延岡市の耐震対策（新電気棟）」
- ・下水道関連写真
 - 「とうきょうちかみち」
 - 「市町村別マンホール蓋」
- ・その他
 - 啓発用ポスター
 - マンホールトイレ関連
 - 市町村別マンホール蓋 等



ストック効果の紹介



マンホールトイレの紹介

広報活動で下水道事業への理解と協力を得る！！

○下水道は、衛生的で快適な生活環境に欠くことのできない生活基盤施設であり、**今後も県民の皆様の理解と協力を得ながら普及促進を図る必要がある。**

○しかし、下水道施設の多くが地下にあり、一般の人の目に触れにくく、**なじみの薄い施設である。**

○そのため、沖縄県や市町村においては、目に見えるかたちでの**広報活動**を行っている。

「第55回『下水道の日』県内式典」の様子



▲カラーマンホールや、今年度「国土交通大臣賞」を受賞した「下水道ポロシャツ」の展示も行いました。

毎年、9月10日の「下水道の日」を含む下水道週間の期間中、皆様に下水道について知っていただくことを目的とし、様々な広報活動を展開しています。今年度も、9月9日(水)に、那覇市内のデパート前の広場にて、「第55回『下水道の日』県内式典」を開催いたしました。



▲那覇市内の「楚辺すみれ保育園」の園児のみなさんに、ダンスを披露してもらいました。



▲下水道に関する実験装置の展示を行いました。



▲県内で活躍する芸人さんや、関係市町村のゆるキャラにも参加していただきました。



▲マンホールデザインをベースに、市町村の下水道にかけの意気込みと現在の普及率を載せた広報マンホールを制作し、式典の際にゆるキャラが手に持ちPRしました。

▲広報マンホール(沖縄市) 実物大で段ボール製です。

広報啓蒙活動資料の提供(塗り絵)



▲うるま市の小学生を対象とした「下水道出前講座」

下水道週間の取り組みの一環として、下水処理場における汚水の浄化システムを子供たちにも分かりやすく学べるよう「微生物塗り絵」及び「マンホール塗り絵」を制作いたしました。その塗り絵を市町村に提供し、管内保育園等に塗り絵を実施してもらい、庁舎内でのパネル展などに活用していただきました。



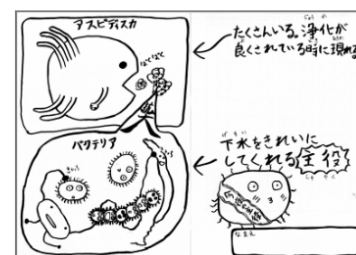
▲楚辺すみれ保育園のみなさんの塗り絵



▲読谷村の「みらい児童館」の児童



▲マンホール塗り絵 (デザインは市町村で変更可)



▲微生物塗り絵

沖縄県下水道課のキャラクター



みじかり君

沖縄県では、キャラクターを活用した下水道事業PRも行っております。みじかり君は、昨年度と今年度、下水道展の際に開催される「全国下水道マスコット総選挙」にエントリーしています。



▲豊見城市の市役所内での展示



▲宜野湾市の市役所内での展示

オリジナルトイレトッパー

▲デザイン(一部)

下水道を身近に感じるプライベートなトイレ空間で、下水道について考えて欲しいとの想いで制作しました。下水道に関するクイズをトイレトッパーに印刷しており、楽しみながら下水道について学ぶことができます。式典の際、来場者に配布しました。